

朝鮮民主主義人民共和国：こんにちの社会主義の先駆者

ラテンアメリカ・チュチェ思想研究所理事
ブラジル・チュチェ思想研究所所長
ガブリエル・マルティネス

親愛なる同志の皆さん

私はブラジル・チュチェ思想研究センターの名義ですべての参加者にわれわれのもつとも温かい挨拶を送ります。

朝鮮民主主義人民共和国創建 75 周年を慶祝するこの特別な行事でわれわれは当該諸国でチュチェ思想を研究し、普及するすべての同志の間に経験と知識を共有できる機械を持つようになります。

今日、私は現世紀に社会主義偉業と建設の先鋒隊としての朝鮮民主主義人民共和国について話そうと思います。現代修正主義がソ連で権力を掌握した時から国際共産主義運動は深刻な政治的・思想的危機に陥るようになりました。

フルシチョフを代弁する現代修正主義者は社会主義建設の初の経験の歴史を攻撃し、スターリンを中傷しました。

この犯罪的な行動で修正主義者はブルジョア自由化に門を開き、ソ連と他の社会主義諸国はだんだん社会主義制度とは無関係な思想に汚染されていきました。

思想的混乱の中に経済システムにおける一連の改革が伴ったが、これらはすべて次第に資本主義体制の完全な復帰への道を開きました。

国際共産主義運動内での思想的危機が鋭くなっていた 1962 年に金正日総書記は金日成総合大学学生との談話で現代修正主義の性格についての正確で科学的な分析を行いました。

金正日総書記は金日成主席の以前の言葉を回顧しながら現代修正主義も本質にあつては以前の修正主義と同じです、現代修正主義も以前の修正主義も時代が変わったとの口実のもとにマルクス主義の基本原則を拒否し、帝国主義と反動階級の利益に奉仕しながら革命闘争をやめることを求めると述べました。

こうしたことからわれわれは、金日成主席と金正日総書記の指導を受ける朝鮮の同志たちが初めから社会主義制度とプロレタリア革命思想を擁護して常に正確で戦闘的な立場を堅持したことによって朝鮮民主主義人民共和国を強力な政治的・思想的砦として浮上させたことを分かることができます。

ソ連の崩壊と以前の社会主義諸国での資本主義の復旧によって朝鮮労働党は自分の強力な革命思想の正当性をしっかりと立証しました。

これは朝鮮人民が革命の赤旗を毅然として掲げていくようにしました。私はこの事実を強調するのが重要だと思います。

なぜならば、これらの事実が朝鮮人民と朝鮮の革命的党の戦闘的で革命的な精神を理解する上でわれわれに助けとなったからです。また、朝鮮民主主義人民共和国がどのようになって社会主義の重要な砦に発展することができ、他の社会主義諸国と同じ運命にならなかったのかを理解するうえで助けとなります。

偉大な金正日総書記は不朽の古典的著作「社会主義建設の歴史的教訓とわが党の総路線」で次のように強調しました。

「…労働者階級の党を組織的、思想的に強化し、革命と建設に対する党の指導を確固と保障し、社会主義政権の機能と役割を絶えず高めるとともに、社会主義的所有を固守し、発展させ、帝国主義と断固たたかっていかなければなりません。」

金正日総書記は社会主義を建設するためには、社会主義社会を建設する人々が新しい社会の性格に合う思想で武装し、社会の主人としての自分の役割を正しく遂行できるように重要な思想闘争を導き、革命の過程で労働者階級の党の指導的役割をより強化し、強固にすることが重要だとみなしました。

こうした意味から党は重要な指導的役割をし、この過程に人民大衆を正しく指導し、導くことのできる政治的勢力であり、組織です。こうした目的から朝鮮の同志たちは領袖、党、人民大衆の一心団結に基づいた制度を樹立しました。

これらの原則を正しく立証し具現したので、朝鮮労働党は国際共産主義運動の危機と帝国主義の包囲環が激しさを増していることに特徴づけられる厳しい時期の中でも社会主義制度を守ったばかりでなく強化することができました。

敬愛する金正恩総書記は朝鮮労働党第 7 回大会で提起した中央委員会の活動報告で次のように述べました。

「わが党は、社会主義を守るための厳しい闘争の中でも勝利への確信を持って祖国繁栄の将来を見通し、社会主義強国建設の高い目標を打ち出し、粘り強く闘って社会主義偉業を新たな段階へと前進させました。」

この言葉を述べた 7 年の過ぎた今日、われわれは朝鮮民主主義人民共和国が今は強力な防衛力を備えた社会主義強国に完全に強固になったといえます。

社会主義国家を建設するための闘いのこの 75 年間、朝鮮人民は政治的、経済的、社会的自主性のために闘争するすべての人民にとって真の鑑となる数多くの成果を収めました。

社会的成果は次のようです。住宅の割り当てと教育、保健医療などでの無料施策、男女平等の樹立、文盲の終息、土地改革とその後の農業共同化、社会主義工業化、税金の廃止、人民に奉仕する近代的な設備でインフラを整えた都市建設…

これらはすべて、自主性のための厳しい闘争で朝鮮人民が収めた重要な成果です。
また、ひたすら社会主義によってのみ維持され、実際に保証されます。

われわれは今回の朝鮮民主主義人民共和国の創建 75 周年に際して朝鮮人民が今後も社会主義偉業をしっかりと固守していくものと確信します。

朝鮮民主主義人民共和国と朝鮮労働党は敬愛する金正恩総書記の指導のもとに社会主義建設で多くの勝利を収め続け、朝鮮革命を新たな境地に引き上げて朝鮮式社会主義の優越性を世界に誇示するでしょう。